

かすが

- P02 第24回参議院議員通常選挙
- P04 7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間です！
- P06 7月は同和問題啓発強調月間です
- P07 市からのお知らせ
- P15 情報ひろば
- P24 あそぼ～児童センター
- P25 星の館／お誕生日おめでとう
- P26 お宝文化百選



今号の表紙

須玖小学校で5月28日に行われた運動会での応援披露。児童たちの雨雲も吹き飛ばすような元気な声と応援席からの声援によって、運動会は大盛況となりました。

さすが、かすが。 🔍



第24回 参議院議員通常選挙

おもいをのせて 届け、私の声。

選挙権年齢が18歳以上になりました！

公職選挙法の改正により、今回の参議院選挙から選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられました。

投票日 7月10日(日) 午前7時～午後8時

投票所 各小学校体育館

※期日前投票は、6月23日(木)～7月9日(土)(土・日曜日の投票可)、午前8時30分～午後8時に市役所4階404・405会議室で行います。

開票 7月10日(日) 午後9時～
総合スポーツセンターサブアリーナ
(大谷6-28)

選挙の疑問 Q & A

Q1 | 投票できる人はどんな人？

A1 平成10年7月11日までに生まれ、平成28年3月21日以前から3カ月以上引き続き春日市の住民基本台帳に登録がある人です。3月22日以降に春日市に転入の届け出をした人は、前住所地で投票することができます。前住所地の選挙管理委員会に問い合わせてください。

有権者には、世帯の有権者全員分の「投票所入場整理券」を自宅に郵送します。

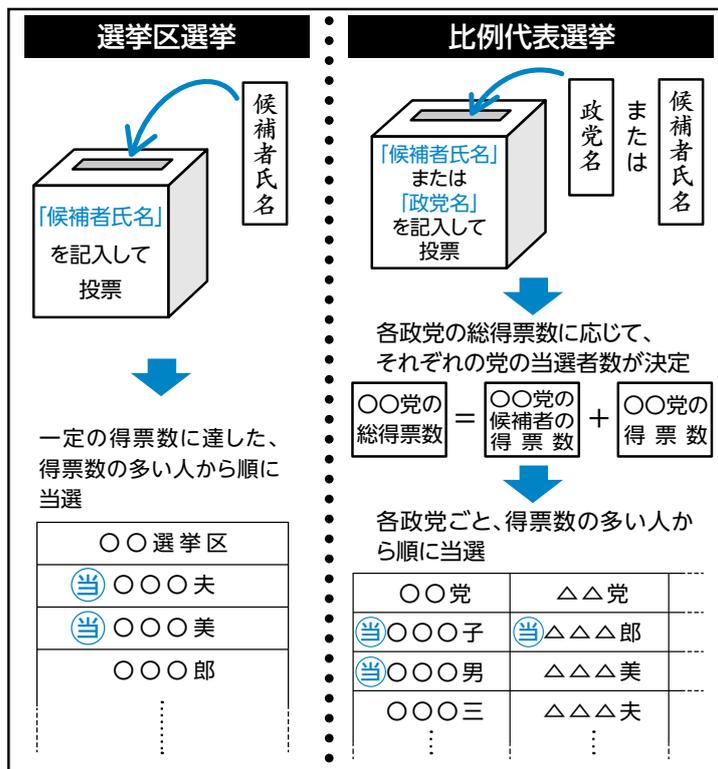
当日の投票や期日前投票の際には、自分の分を切り離して、投票所に持参してください。

印鑑は不要です。



Q2 投票の方法は？

A2 参議院議員通常選挙は、「選挙区選挙」と「比例代表選挙」の投票が同時に行われます。



入場整理券が届いたら自分の投票所を確認しておきましょう。



△明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん

Q3 当日に投票に行けないときは？

A3 期日前投票や不在者投票をすることができます。

期日前投票

投票日に仕事や用事などで、当日投票所まで行けない人は、投票日前に投票することができます。期日前投票をする際は、事前に郵送する「投票所入場整理券」と「期日前投票宣誓書」にボールペンで必要事項を記入して持参してください。なお、届いていない場合や持参していない場合でも、期日前投票所で再交付の申請などの手続きを行うことで、投票することができます。

印鑑は不要です。

不在者投票

仕事や旅行の滞在先などの選挙管理委員会で投票する方法です。

病院や老人ホームなど 県選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームに入院・入所している人は、その施設内で不在者投票をすることができます。

出張・旅行先で 長期の出張や旅行などで他市町村に滞在中の人は、最寄りの選挙管理委員会で投票できます。

詳しくは、入院・入所中の施設、最寄りの選挙管理委員会または、市選挙管理委員会に問い合わせてください。

問い合わせ先 春日市選挙管理委員会 ☎ (584)1111(代表) ☒ (584)1142

7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です！

夏休みは、子どもたちも開放的な気分になり、危険な行動をしたり、犯罪に巻き込まれやすくなったりしがちです。

そのため、内閣府は、夏休み直前の7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」とし、子どもたちの非行や犯罪被害を防止する活動を推進しています。子どもたちを犯罪から守り、安心して暮らせる環境をつくりましょう。

問い合わせ先
社会教育課
社会教育担当
☎(575)4121
☎(593)7380

薬物乱用を防ぐために

インターネットなどで気軽に危険な薬物が手に入る昨今。薬物乱用の危険は、必ずしも非行傾向のある子どもたちだけの問題ではありません。

「痩せられる」、「自信がつく」といった言葉で騙されたり、友達や先輩、恋人など断りにくい身近な人から誘われたりして、「薬物」や「危険ドラッグ」に手を出してしまう場合もあります。

「危険ドラッグ」を販売する者は、用途を偽装したり、「合法ドラッグ」、「合法ハーブ」などと称したりして、巧妙に売りつけようとします。

「危険ドラッグ」は、原料に何の成分がどれだけ入っているか分からないため、使用した際に、呼吸困難を起したり、死亡したり、錯乱して第三者に

危害を加えたりすることがあります。

また、いったん薬物に依存するようになると、本人の意志や家族の力だけで薬物を断つことは、非常に困難です。このため、指定薬物の製造、輸入、販売の禁止に加え、所持、使用、購入、譲り受けも法律により罰則付きで禁止されています。

薬物乱用を未然に防ぐため、日頃から子どもと薬物乱用の危険性について話し合い、違法薬物に「決して近づかない」、「持たない」、「もらわない」、「買わない」、「使わない」という強い意志を育みましょう。



インターネット上の被害

近年、携帯電話やスマートフォンに普及に伴い、子どもが手軽にインターネットに接続できるようになっていま

す。

特に、スマートフォンでインターネットに接続して、性、暴力、自殺、違法薬物、ギャングといった有害な情報を、簡単に入手することができることから、子どもたちが、保護者の目の届かないところで、犯罪や事件に巻き込まれています。

このような有害サイトへの接続を制限するために、「フィルタリングサービス」や「フィルタリングソフト」を通じて、信事業者が提供しています。

警察庁の調査結果では、インターネットの犯罪被害に遭った95・2%の子どもは、フィルタリングを利用していませんでした。

保護者が現状を知り、フィルタリングを利用したり、使用状況を確認したり、使い方のルールを決めたりするな



自転車のマナー

ど、危機管理と見守りが大切です。

自転車は、誰もが、簡単に利用できる乗り物ですが、それゆえに事故も多く、道路交通法で、車両として守るべきルールが決められています。

その一つとして、同法では、自動車と同じく道路の左側を通行し、右側にある路側帯を走ることを禁止しています。これは、自転車事故に最も多い、出会い頭の事故を防ぐためです。

自転車による死亡事故も起こっており、青少年が事故に巻き込まれる一方で、加害者となる場合も見られます。子どもたちの手本となるよう、大人も左側通行や交差点での安全確認を徹底しましょう。

春日市の取り組み

◆市青少年育成市民会議

市青少年育成市民会議では、市内全中学校において、「薬物乱用防止・非行防止啓発事業」を実施しています。実際に薬物に手を染めてしまった体験者の話を聞き、薬物の恐ろしさとお自分の身を守るための自己決定について、生徒たちに考えさせる機会を提供しています。

◆筑紫地区少年非行防止啓発事業

筑紫地区4市1町や警察が少年非行防止のために取り組んでいます。

・大型スーパーなどの店頭における万引き防止啓発キャンペーン活動
・インターネット利用に伴う非行、犯罪被害防止のため、小・中学校卒業生およびその保護者を対象としたフィルタリングサービス利用促進啓発チラシの配布



◆県内一斉の立入調査

有害図書類、タバコ、酒など、青少年に有害な物品が適正に取り扱われているか、コンビニエンスストアや書店、レンタルビデオ店などを対象に、立ち入り調査を実施しています。

これは、県青少年健全育成条例に基づくもので、近年は、インターネットのトラブルが多発していることから、携帯販売会社に対し、フィルタリングの調査も行っています。

■平成28年度春日市少年補導員の会 会員名簿

中学校区	氏名	地区名	電話番号	その他 役職
春日	ちちい わきよひで 千々岩清英	弥生	☎(586)1953	
	たかはし みちお 高橋道夫	須玖南	☎(575)5085	
春日東	やまだ よしあき 山田嘉昭	若葉台東	☎(571)7189	
	ひらはた みのる 平畑 稔	宝町	☎(501)5592	
	ひらしま てつじ 平島哲二	千歳町	☎(581)6589	
	さいた なおゆき 税田直之	小倉東	☎(581)7815	
春日西	いそすみ ひこ 五十棲たけ彦	若葉台西	☎(584)1545	
	もとやま よしみ 本山 好	泉	☎(581)9595	
	ひろしま たいら 弘島 平	下白水北	☎(591)9275	
	ふじいたかお 藤井隆夫	白水ヶ丘	☎(501)4779	
	そのだ まさきみ 園田正公	上白水	☎(502)1329	
春日南	すぎうら 杉浦しのぶ	白水ヶ丘	☎(592)3369	
	ひらの けんぞう 平野健藏	惣利	☎(595)0046	指
	いはら よしのぶ 井原壽宣	白水池	☎(571)5268	
	はしもと いわお 橋本 巖	松ヶ丘	☎(596)3656	指
	やまもとくにや 山本國八	大土居	☎(572)6915	
	たなか なおき 田中直樹	塚原台	☎(595)1348	
春日野	たかまつ かつや 高松勝也	松ヶ丘	☎(595)5517	
	やましたとしはる 山下俊治	春日原南町	☎(574)2387	
	にしむら ゆたか 西村 豊	春日	☎(581)6883	
	なかの まさつお 中野正常	平田台	☎(595)0603	指
春日北	つねよし けんいち 恒吉健一	春日公園	☎(593)2905	
	いとうとしあき 伊藤敏昭	須玖北	☎(591)4443	
	かわじり ますけ 川尻清介	岡本	☎(591)5375	
	さかい かつゆき 境 勝幸	大和町	☎(585)2663	
	たなかひろはる 田中寛晴	桜ヶ丘	☎(581)2421	

※指は少年指導委員(福岡県公安委員会委嘱)を表しています。

春日警察署少年補導員を紹介します

各警察署は、地域に密着した青少年非行防止推進のため、意欲的に活動してもらえる人に「少年補導員」を委嘱しています。少年補導員の中には、県公安委員会から委嘱された「少年指導委員」を兼務している人もいます。

少年補導員の活動内容

①街頭補導

公園やゲームセンター、コンビニエンスストアなど、市内のさまざまな場所を定期的に巡回しています。また、小学校の登下校時の安全確保にも努めています。

②相談業務

子どもたちや子どもたちを取り巻く問題についての相談を、電話や面接などで受けています。

③その他の活動

自転車の無灯火運転を防止するために声掛けなどを行い、地域全体の安全にも目を配っています。また、小・中学校の運動会などの学校行事にも積極的に参加しています。



△少年補導員会長の橋本さん

補導員をして20年になります。初めは反抗していた子どもたちが、親御さんを連れてきて「おじちゃん、あのね」と相談にやってきました。そんな子どもたちが成長して、元気に社会で頑張っている姿を見るのが、補導員冥利に尽きると思います。子どもさんのことで一人で悩んでいる親御さんも、ぜひ私たち補導員に気軽に相談してみてください。一人でも二人でも非行に走る子どもを減らすために、私たち補導員が、愛情を持って子どもたちと接し、悩みを聞き、立ち直りの手助けをしたいと思っています。

7月は同和問題啓発強調月間です

私は関係ないと 思っていないませんか？

問い合わせ先：人権市民相談課 人権男女共同参画担当
☎(584)1201 ☎(584)1181

同和問題とは

その人やその家族の出身地や住んでいる場所によって差別され、経済的・精神的に厳しい生活状況に追い込まれるという、日本特有の重大な人権問題です。

決して「過去のこと」 ではありません

現在も同和地区についての問い合わせや、結婚や就職の際にその人の「生まれ」を知る為に住民票を不正取得する身元調査など、さまざまな差別事象が起り続けています。

筑紫地区4市1町では「身元調査をしない！させない！許さない！」をスローガンに、「身元調査お断り運動」を推進しています。

差別の構造～7つの立場～ 必ずいずれかの立場に属しています

あなたは今どこにいますか？



《差別を容認》

「傍観」や「無関心」は、差別を容認していることと同じで、状況によっては誰もがどの立場にもなりうる可能性があります。

差別をなくすには!!

《私たちが取り組むこと》

同和問題について正しく「知る」
自分はどうあるべきかを「考える」
勇気を出して「行動する」

参加してみませんか？

人権パネル展

「ならわし、しきたり」と私たちの人権

日程 7月1日(金)～31日(日)

時間 午前9時～午後6時

※休館日を除きます。

場所 ふれあい文化センター新館ふれあいプラザ (大谷6-24)

街頭啓発

西鉄春日原駅、市内スーパーマーケットなどでリーフレットと啓発物品を配布します。

日程 7月1日(金)、5日(火)

問い合わせ先

人権市民相談課 人権男女共同参画担当
☎(584)1201 ☎(584)1181

県主催講演会

日時 7月23日(土)

午後1時30分～3時55分

場所 クローバープラザ大ホール(原町3-1-7)

内容

▷第1部 解放太鼓(筑後地域で活躍中)による和太鼓演奏 「和」～心に“解放”のともじびを～

▷第2部 一人芝居 「ひかり・HIKARI'16」

講師 福永宅司さん(子どもの学び館代表取締役・元小学校教諭・元大学講師)

問い合わせ先

公益財団法人福岡県人権啓発情報センター
☎(584)1271 ☎(584)1273

「ふるさと納税」 地元物産品を提供できる協賛企業を募集します

経営企画課 企画担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

市は、平成28年9月(予定)から、「ふるさと納税」を利用して市に寄付した人へのお礼として、地元企業や業者などが取り扱う物産品(返礼品)を進呈します。この返礼品の提供に協力してもらえる事業者を募集します。

募集期間 7月13日(水)～

協賛企業の申し込み要件など

▽原則、市内に事業所があり、市内で製造・加工・販売する商品、または市のPRにつながるような商品の提供が可能である法人や個人事業者など

▽それぞれ1000円相当、3000円相当、5000円相当の金額(金額は通常販売価格とし、梱包代、消費税を含む)の商品とする

※市税の滞納がある場合や、Eメールでの受注ができない場合などは、申し込みできません。

※価格区分については、相談に応じて変更することもあります。

※配送代は市が負担します。

○事業者対象説明会を行います

返礼品の提供に協力してもらえらる事業者を対象とした

説明会を、次の日程で開催します。気軽に参加してください。

日時

▽第1回 7月12日(火)、午後2時～3時30分

▽第2回 7月12日(火)、午後7時～8時30分

場所 市役所2階大会議室

申込方法 7月8日(金)の午後5時(必着)までに、所定の参加希望用紙に事業所名(会社名)、住所、参加者名、電話番号、メールアドレスなどを書いて、郵送、Eメール、ファックス、経営企画課窓口(5階)に直接持参のいずれかで提出する

※参加希望用紙は、市役所ロビー(1階)、経営企画課窓口(5階)、市ウェブサイナー(http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/siseijoho/cityplan/furusatonouzei/kigyuu_bosyuu.html)から入手できます。

※説明会に出席する際は名刺を持参してください。

春日市・大野城市合同 期間入札公売を実施します

納税課 納税推進担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

市税の滞納処分で差し押さえた動産を、期間入札で公売します。

期間 7月4日(月)～8日(金)

時間 午前9時～午後5時

場所 春日市役所1階アトリウム、大野城市役所1階ロビー(大野城市曙町2-2-1)

出品予定物 日用品、雑貨、家電品、キャラクターグッズなど約60点

手順

①会場で公売物品と最低見積価格を確認する。

②入札書に入札額などの必要事項を記入し、両会場に設置してあるいずれかの入札箱に入れる。

③7月11日(月)に開札され落札が決定すると、担当者が落札者に連絡する。

④落札した人は、7月15日(金)までに、代金・印鑑・身分証明書を春日市納税課(市役所1階)に持参し、代金を支払い、物品を持ち帰る。

注意事項

▽入札期間中の物品の確認は、両会場に掲示している写真で行ってください。希望する場合は、春日市納税課(市役所1階)で現品を見ることができません。

▽物品は全て中古品扱いとなり、保証はありません。落札者は辞退できません。必ず買い取ってください。

問い合わせ先

▽春日市納税課納税推進担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141

▽大野城市収納課

☎(501)2396

☎(592)6286

7月は障害基礎年金所得状況届(現況届)の提出月です

市民課 年金担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

20歳になる前に初診日がある障害基礎年金を受けている人や、福祉年金から移行して障害基礎年金を受けている人は、7月が所得状況届の提出月です。

所得状況届は、年金を引き続き受けることができるかどうかを確認するための大切な届け出です。

届け出が必要な人には、年金事務所から届出用紙が送付されますので、必要事項を記入して提出してください。診断書が同封されている場合は、医師に診断書の作成を依頼し、併せて提出してください。

※平成28年1月2日以降に春日市に転入した人は、所得証明書の提出も必要です。

提出期限 7月29日(金)

提出先 市民課年金担当(市役所1階)

○もしものときの「障害基礎年金」

障害基礎年金とは、国民年金加入中や、20歳になる前に、病気やけがなどで一定の障がいがある状態になったときに支給される年金です。

障害基礎年金を受け取るためには、次の条件を満たしている必要があります。

初診日の要件 次のいずれかに該当すること

▽国民年金の加入期間中に初診日がある

▽以前、被保険者で、日本に住所があり、60歳以上65歳未満の期間に初診日がある

▽20歳になる前に初診日がある

保険料の納付要件 初診日のある月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料を納めた期間(免除・猶予・学生納付特例期間を含む)が3分の2以上あること

※初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の滞納がなければ、3分の2以上の要件を満たしていても構いません。なお、20歳になる前に初診日がある場合は、納付要件はありませんが、本人の所得によって年金の支給額が制限されます。

前に初診日がある場合は、納付要件はありませんが、本人の所得によって年金の支給額が制限されます。

障がいの状態の要件 障害認定日、または障害認定日以降65歳になるまでに、政令で定められている障害等級の1級または2級の障がいの状態になっていること(身体障害者手帳などの等級とは異なる)

※障害認定日とは、障害等級を判定する基準日のことです。初診日から1年6カ月を経過した日、またはその期間内に症状が固定した日を指します。

障害基礎年金の額(年間)

▽1級 97万5125円

▽2級 78万100円

※障害基礎年金を受ける人に生計を維持されている18歳到達年度の末日までの子、または20歳未満で1級あるいは2級の障がいの状態にある子がいる場合は、次の額が加算されます。

子の加算額(年間)

▽1人目・2人目

1人当たり22万4500円

▽3人目以降

1人当たり7万4800円

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先

▽南福岡年金事務所

☎(552)6112

☎(554)6535

▽市民課年金担当(市役所1階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141

大雨の季節 土砂災害に注意しましょう

近年、局地的な大雨の影響で土砂災害が発生する頻度が高まっています。また、4月に発生した平成28年熊本地震の影響で地盤が緩み、土砂災害が発生する可能性も高まっています。

土砂災害の前兆現象を感じたら早めに避難し、危険な場所には近付かないようにしましょう。また、テレビやラジオ、インターネットを使い、積極的に災害に関する情報を入手しましょう。

前兆現象

▷山鳴りがする▷急に川の水が濁る▷がけに亀裂が入る▷小石が落ちてくる▷斜面から水が噴き出す▷地面にひび割れが発生するなど

問い合わせ先 県砂防課

☎(643)3679(代表)

☎(643)3689

🌐 <http://www.sabo.pref.fukuoka.lg.jp/>

後期高齢者医療被保険者証・保険料額決定通知書を送付

国保医療課 医療担当 ☎(584)1111(代表) 📠(584)1141

現 在の後期高齢者医療被保険者証(桃色)の有効期限は、7月31日(日)までです。

8月1日(月)から使用できる新しい被保険者証(桃色)を、7月下旬に簡易書留で郵送します。有効期限は平成29年7月31日までの1年間です。

8月1日以降に受診するときは、新しい被保険者証(桃色)を医療機関の窓口にて提示してください。

※不在などで受け取りができない人は、事前に連絡してください。すでに送付先変更届を提出している人は、連絡不要です。

※7月31日までに新しい被保険者証(桃色)が届かない場合は、問い合わせてください。

被保険者証の自己負担割合を確認してください

医療機関で受診する際の医療費の自己負担割合は、1割または3割です。毎年、前年中の所得を基に、8月から翌年7月までの1年間の自己負担割合の判定を行います。

3割の人でも、窓口で申請することで自己負担割合が1割となる場合があります。詳しくは、同封している文書を確認してください。

保険料について

保険料は、平成27年中の所得金額と世帯の状況を基に算定し決定します。

7月中旬以降に、平成28年度後期高齢者医療保険料額決定通知書を送付しますので、確認してください。

保険料は、県内どの地域でも同じ基準で算定され、加入者一人一人に掛かります。また、世帯の所得などに応じた軽減措置が取られています。

災害や失業などで保険料の納付が困難となった場合は、保険料が減免される場合がありますので、相談してください。

納付方法の変更

後期高齢者医療保険料の納付方法が、特別徴収(年金からの差し引き)の場合、申請することで、口座振替に変更できます。希望する人は、7月31日までに申請すると、10月支給分の年金からの差し引きを中止し、口座振替による支払いへ変更します。

※これまでに保険料の滞納がある場合は、口座振替に変更できないことがあります。

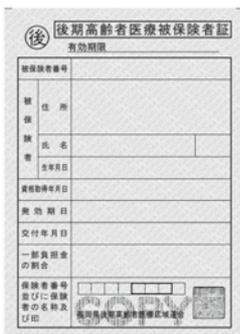
※後期高齢者医療保険料は、所得税と住民税の申告の際に社会保険料控除の対象となります。特別徴収から口座振替に変更した場合、社会保険料控除は、口座振替で支払った人に適用されますので、世帯全体の所得税と住民税の負担額が変わることがあります。

■個人ごとの保険料の計算方法(平成28・29年度)

保険料(年額) 均等割額と所得割額の合計 (最高限度額57万円、10円未満切り捨て)	=	均等割額 (被保険者全員が均等に負担) 5万6085円 ※世帯の所得に応じて軽減措置があります。	+	所得割額 (所得に応じて負担) (総所得金額等-33万円)× 所得割率(11.17%) ※被保険者の所得に応じて軽減措置があります。
---	---	--	---	---

■医療費の負担の仕組み

後期高齢者の医療給付費は、約5割を公費(税金)で、約4割を後期高齢者支援金(現役世代の保険料)で負担し、残りの約1割を被保険者の保険料で負担しています。



△8月1日から使用できる新しい被保険者証(桃色)

限度額適用・標準負担額減額認定証を更新してください

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証を8月に更新します。現在使用中の同認定証の有効期限は、7月31日です。

同認定証を持ち、平成28年度の市町村民税が非課税世帯の人には、被保険者証とは別に8月1日からの新しい同認定証を、7月下旬に送付します。

この認定証は、医療機関窓口で支払う自己負担額や、入院時の食費・居住費の負担額を軽減できます。持っていない人で、交付を希望する場合は、申請してください。

申請に必要なもの 印鑑、被保険者証

※収入額などを証明するもの(非課税証明書など)や、入院期間が確認できるものが必要になる場合があります。

はり・きゅう費を助成します

国保医療課 国保担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

市の国民健康保険に加入している人は、申請をすると市国民健康保険はり・きゅう受療証の交付を受けることができます。

有効期限は原則毎年6月末日ですが、75歳になる人は75歳の誕生日の前日までです。

市が指定した「はりきゅう施術所」で受けた次の施術については、協定に基づき本人負担額が次のとおりになります。

助成の対象になる施術 1つの疾病に限り、1日1回まで、1カ月に10回までの施術

本人負担額

▽1術「はり」または「きゅう」 640円

▽2術「はり」および「きゅう」 760円

※受療の際は、受療証と国民健康保険被保険者証を必ず持参してください。

※協定に基づき助成の対象になる施術以外の施術を受ける場合は別料金です。施術の内容や料金を施術所に確認し、受療してください。

※後期高齢者にも同様の制度(有効期限は毎年3月末日)がありますので、必要な場合は申請してください。

申請に必要なもの

▽市国民健康保険被保険者証(後期高齢者は後期高齢者医療被保険者証)

▽届け出る人の本人確認書類(官公署が発行した本人確認ができる証明書など(運転免許証など))

▽印鑑

▽委任状(別世帯の人が申請する場合)

※詳しくは問い合わせください。

申請先 国保医療課国保担当(市役所1階)

重度障害者医療費受給資格の更新手続きが変わります

国保医療課 医療担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

重度障害者医療費受給資格の更新手続きにおいて、申請書提出を省略します。

今後は、更新の時期に市が受給資格を審査し、認定基準を満たす場合は医療証を送付します。

※受給者本人、配偶者および扶養義務者の所得確認ができない場合や、受給者本人が市外に住んでいる場合などは、市から別途必要書類の案内を送付します。

※所得制限を超えているなどの理由で認定基準を満たさない場合は、その旨の通知を送ります。

医療証の送付時期 有効期限

到来月の下旬ごろ

※手元にある医療証の有効期間終了日までに医療証が通知が届かない場合は、問い合わせてください。

※新たに重度障害者医療の申請をする場合は、随時相談を受け付けています。詳しくは問い合わせください。

申請先 国保医療課医療担当

(市役所1階)

平成29年度新入学児童特別支援学級見学会

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

平成29年度に小学校入学予定の児童の保護者に対し、特別支援学級の見学会を実施します。

特別支援学級への入学を検討している場合はぜひ参加してください。

内容

▽学校から特別支援学級についての説明

▽特別支援学級の見学

▽質疑応答など

日程・集合時間

▽天神山小学校 7月11日(月)午前8時40分

▽春日小学校 7月12日(火)午前9時

▽春日北小学校 7月12日(火)午前9時15分

▽大谷小学校 7月12日(火)午前10時

▽春日野小学校 7月12日(火)午前9時35分

▽春日南小学校 7月13日(水)午前9時

▽日の出小学校 7月13日(水)午前10時15分

▽白水小学校 7月13日(水)午前9時

▽春日原小学校 7月14日(木)午前9時5分

▽須玖小学校 7月14日(木)午前9時10分

▽春日東小学校 7月15日(金)午前9時

▽春日西小学校 7月15日(金)午前9時

申込方法 7月8日(金)までに、電話で申し込む

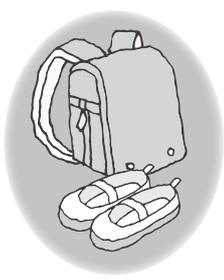
申込先 学校教育課学校教育担当(市役所

4階)



小学校入学のための就学相談(特別支援教育)

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153



予約電話番号
☎(584)1129

申込方法 電話で予約する

場所 市役所4階402会議室

時間 午前10時～午後3時

※相談時間は、30分から1時間程度です。

日程 7月25日(月)～8月12日(金)

希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

特別支援学校への入学や小学校の特別支援学級、通級による指導(ことの教室)への入級を希望する場合は、手続きについて説明しますので、参加してください。

来 年4月に小学校に入学する子どもの身体面や知的面、情緒面で就学不安のある保護者を対象に、個別相談を行います。

7月は社会を明るくする運動強調月間です

人権市民相談課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

私たちのまちの保護司

保護司は、法務大臣から委嘱され、罪を犯したり非行に走ったりした人が、社会で更生することができるよう手助けしています。また、地域での「社会を明るくする運動」、特に青少年の非行防止と健全育成のための活動を行っています。

■保護司名簿 ※敬称略 (平成28年5月1日現在)

氏名	地区
しろすげのり 白水繁則	春日
かつのゆきまさ 勝野幸正	上白水
ささぶちよしゆき 笹渕善之	白水ヶ丘
ふじい たかし 藤井 卓	天神山
ないとう とおる 内藤 徹	松ヶ丘
いわたのぶただ 岩元忍忠	白水ヶ丘
おおつ あつし 大津 敦	紅葉ヶ丘東
かたのあきこ 片野明子	松ヶ丘
たけすまさとし 武末政利	桜ヶ丘
しばたしゆんたろう 柴田俊太郎	下白水北
よねだかつまさ 米田勝正	塚原台
かなどうまさかみ 金堂雅文	上白水
はら ゆきあ 原 幸雄	日の出町
かとしみつ 古賀俊光	松ヶ丘
かなどう みのる 金堂 実	大和町
しらかまよしあき 白山義章	下白水南
たけなか ちから 竹中 力	ちくし台
まつもとたかあき 松本孝明	下白水北
ながのよしお 長野義雄	須玖北
だん ひろあき 段 裕明	日の出町
もり ふみお 森 二三夫	宝町
まつおひでのり 松尾秀則	須玖南
うちのあきひろ 内野明浩	小倉

「社会を明るくする運動」は、

全ての国民が、犯罪や非行の防止と、過ちを犯した人の立ち直りに関する理解を深め、それぞれの立場で力を合わせながら、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

近年、犯罪が社会に与える影響は大きなものになっています。刑法犯の認知件数は平成15年をピークに減少しているものの、その数は依然として高水準であり、予断を許さない状況です。特に、一般刑法犯検挙人員の再犯者と再犯率は、近年、増加傾向にあります。

この背景として、家庭や学校におけるしつけ教育の問題、都市化に伴う近隣住民の人間関係の希薄化によって、地域の犯罪や非行を

抑止する地域の力が減退していることが指摘されています。

また、10歳から19歳までの少年人口1000人当たりには第4位と依然として高い水準です。

また、10歳から19歳までの少年人口1000人当たりには占める刑法犯少年の割合(非行者率)は6.4人で、全国ワースト第2位です。

犯罪や非行が生まれるのも、罪を犯した人や非行をした少年の更生を促す場も地域社会です。そして、その更生も、本人の意欲だけではなく地域社会の理解と協力が不可欠です。

また、10歳から19歳までの少年人口1000人当たりには占める刑法犯少年の割合(非行者率)は6.4人で、全国ワースト第2位です。



△更生保護のマスコットキャラクター 更生ペンギンのホゴちゃん

日時 7月9日(土) 午後1時～3時

場所 ふれあい文化センター旧館 1階サンホール(大谷6-24)

内容 中学生アトラクション、小学生作文発表、DVD上映、リサイクル自転車抽選会

また、10歳から19歳までの少年人口1000人当たりには占める刑法犯少年の割合(非行者率)は6.4人で、全国ワースト第2位です。

小学校入学前に 第2期の麻しん・風しんワクチン接種

子育て支援課 母子保健担当 ☎(584)1015 ☎(501)0051

近年、麻しんと風しんは、未接種の成人を中心に流行しています。感染を防ぐために、忘れずに接種しましょう。

予防接種は、接種の有効性や副反応を正しく理解することが大切です。

接種対象者 平成22年

4月2日～平成23年4月1日生まれの人

接種期限 平成29年3月31日(金)

接種料金 無料

持ってくるもの 母子健康手帳

接種方法 指定医療機関で「麻しん・風しん混合(MR)ワクチン」を1回接種する

※接種の際は、事前に指定医療機関に連絡して、接種の予約を行ってください。

(50音順)

医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	所在地	電話番号
荒牧内科	大土居1-6	(501)1158	しんかいクリニック	昇町5-5-1	(584)0011
池田脳神経外科	小倉1-1	(589)0150	陣の内脳神経外科クリニック	春日原北町3-63-1	(582)3232
上田胃腸科内科医院	若葉台西1-5	(591)5963	たけの内科クリニック	春日原北町3-63-1	(593)0500
大西内科クリニック	大土居3-192	(595)2001	ひろ内科	春日原北町4-11-2 階	(986)5423
おかもと内科医院	春日9-2	(595)6608	福岡徳洲会病院	須玖北4-5	(573)6622
おの子どもクリニック	一の谷1-149	(501)2323	またけ胃腸内科クリニック	須玖南2-104-1	(572)2180
かくた小児科医院	上白水7-15	(574)6168	みぎた消化器内科	惣利2-54	(589)7500
かわらだクリニック	惣利1-82-1	(583)9678	みなみクリニック	桜ヶ丘4-18	(588)1077
きたやま小児科	小倉 2-97-1	(588)5030	森園医院	ちくし台2-13	(571)3373
くぼた小児科医院	惣利1-123	(595)0822	安永クリニック	上白水3-51	(573)6003
さいつこどもクリニック	星見ヶ丘 2-45	(589)1260	横山小児科医院	春日原東町3-36	(581)1203
榊原医院	下白水北4-85	(572)3111	渡辺病院	岡本1-105	(571)1777

夏の交通安全県民運動を行います(7月10日～19日)

飲酒運転の撲滅

飲酒運転は「絶対しない、させない、許さない」そして「見逃さない」ことを徹底しましょう。車を運転することをしながら酒を勧めること、酒を飲んで運転をする恐れのある人に車を貸すこと、飲酒運転をしている人の車に同乗することは犯罪です。

子どもと高齢者の交通事故防止

横断歩道がある場所では、横断歩道を渡りましょう。夕暮れ時や夜間に外出する際には、明るい服装や反射材用品を着用しましょう。

自転車の安全利用の推進

歩道を通行する際は、歩行者優先で周囲の状況をよく確認し、安全な通行を心掛けましょう。

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当

☎(581)1111(代表)

☎(584)1143

■春日市交通事故発生件数(平成28年1月～4月末現在)

	平成28年	昨年同時期との比較
発生件数	232件	-76件
負傷者数	298人	-90人
自転車	50件	-17件
高齢者(65歳以上)	57件	-29件
飲酒運転	1件	0件

総合スポーツセンターの安全な利用について

総合スポーツセンター屋外競技施設の一部に設置している、ウォーキング・ランニングコースでは、多くの人に運動を楽しんでもらえるよう、次のことを禁止しています。

- ▷自転車の乗り入れ▷バイクの乗り入れ▷ペットの同伴
- ▷ポイ捨て▷喫煙など

特に自転車、バイクの乗り入れは非常に危険であり、事故につながる恐れもあります。

自転車やバイクに乗ってきた人は、ウォーキング・ランニングコース内では押して歩いてください。

決まりを守って安全に利用してください。

問い合わせ先 総合スポーツセンター

☎(571)3234

☎(585)1634

🌐 <http://www.konamisportsandlife.co.jp/trust/kasuga/index.html>

平成28年度国民年金保険料免除、納付猶予の申請受付開始

市民課 年金担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

経 済的な理由などで、国民年金保険料の支払いが困難な場合、申請して認められると保険料の納付を免除または猶予される制度があります(下表参照)。

免除や猶予を受けた期間は、年金の受給資格期間(25年間)に算入されるほか、けがや病気で障がいや死亡といった不慮の事態が発生した場合、「障害年金」や「遺族年金」の受給資格要件の対象期間にも算入されます。

6月まで免除や猶予を受けていた人で、引き続き制度の適用を希望する人は、早めに手続きをしてください。ただし、前年度の申請時に継続審査を併せて希望していた人で、免除・納付猶予申請承認通知書に「継続審査申出受付済」と記載されている場合は、新たな申請は必要ありません。

また、現在は免除を受けていない人の申請も随時受け付けています。

免除または猶予の期間(学生納付特例制度は除く)

7月～平成29年6月

申請に必要なもの

▽年金手帳

▽印鑑(本人が手続きをする場合は不要)

▽学生は学生証または在学証明書

▽失業を理由として申請する場合は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証などが必要です。

○全額免除・一部免除制度

本人、配偶者および世帯主の前年の所得が下記の所得基準額の範囲内の人は、保険料の納付が免除される制度です。

○納付猶予制度

世帯主(親など)の所得にかかわらず、本人お

よび配偶者の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予される制度です。

対象 50歳未満

※これまでは、対象が30歳未満でしたが、7月1日から50歳未満に拡大されます。適用期間は平成27年6月30日までで、平成28年6月以前に遡及して適用はされません。

○学生納付特例制度

本人の所得が一定額以下の場合、在学中の保険料の納付が猶予される制度です。

※学生納付特例制度の受け付け開始は4月で、猶予期間は4月から翌年の3月までです。ただし、毎年申請が必要です。

○保険料の追納について

免除や納付猶予の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納付したときに比べ、将来、受け取る年金額が少なくなります(下表参照)。このため、免除・納付猶予・学生納付特例の期間は、10年以内であれば保険料を後から納付(追納)することができます。保険料を追納した期間は、老齢基礎年金額は減額されません。

ただし、承認を受けた年度の翌々年度を越えて追納する場合は、当時の保険料に加算金が付きます。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先

▽南福岡年金事務所

☎(552)6128

☎(541)7649

▽市民課年金担当(市役所1階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1141

■国民年金保険料免除・猶予一覧(平成28年度)

免除・猶予の名称	平成28年度保険料 (定額1万6260円)	免除・猶予期間の 年金受給額	所得審査	
			所得基準	審査対象
全額免除	0円	全額納付した場合の2分の1	審査対象者それぞれの前年所得が、57万円+扶養親族の数×35万円以下 (目安) ・4人世帯(夫婦と子2人)の場合、162万円以下 ・2人世帯(夫婦)の場合、92万円以下 ・単身世帯の場合、57万円以下	本人 配偶者 世帯主
4分の3免除	4070円	全額納付した場合の8分の5	審査対象者それぞれの前年所得が78万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
半額免除	8130円	全額納付した場合の4分の3	審査対象者それぞれの前年所得が118万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
4分の1免除	1万2200円	全額納付した場合の8分の7	審査対象者それぞれの前年所得が158万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
納付猶予 (50歳未満が対象)	0円	年金額として計算されない	全額免除と同じ基準	本人 配偶者
学生納付特例	0円		半額免除と同じ基準	本人

※4分の3、半額、4分の1免除では、免除になった額の残りの保険料(上表参照)を納めなければ、未納と同じ扱いになります。

平成29年春日市成人式

日時 平成29年1月9日(月)

(成人の日)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター
新館1階スプリングホール
(大谷6-24)



△平成28年成人式実行委員の皆さん

平成29年春日市成人式実行委員募集

社会教育課 社会教育担当 ☎(575)4121 ☎(593)7380

成人式の企画・準備・運営に携わる実行委員を募集します。一生に一度の成人式です。自由なアイデアで、思い出に残る式と一緒に作ってみませんか。

1人でも友人同士でも参加歓迎です。詳しくは問い合わせてください。

対象 新人または20歳前後の人

活動内容 記念冊子の原稿作成、アトラクションの企画・準備、式典の運営他

※月に1、2回程度、話し合いを行います。

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを伝える

※申込期限はありません。成人式まで随時募集しています。

申込・問い合わせ先 社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380

✉syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/social/seijinshiki.html

第25回春日市弥生の里児童画大賞展作品募集

社会教育課 社会教育担当 ☎(575)4121 ☎(593)7380

今年のテーマは「感じるまま、思うまま、自由に描こう」。

昨年は県内から3777点の作品の応募がありました。

自分が描きたいものを、生き生きと自分らしく表現した作品を募集します。

詳しくは、応募要項を確認してください。

対象 県内に居住する小学生

受付期間 8月1日(月)～10月31日(月)

画材など 四つ切画用紙(38cm×54cm)に限る、画材は自由

応募方法 応募個票Bに必要事項を記入し、作品の裏面右下に貼り付け、送

付票Aを添えて直接持参するか郵送する(持参の場合は、平日の午前9時～午後5時)

※応募要項および送付票A・応募個票Bは、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/culture/katudou/jidouga/gaiyou.html>)から入手できます。

※入賞者47人には、ふれあい文化センター旧館1階サンホールで、賞状と副賞を贈呈します。

※入選・入賞作品約250点は、平成29年1月28日(土)～2月12日(日)に、ふれあい文化センターギャラリーに展示します。

応募・問い合わせ先 社会教育課社会教育担当(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター旧館1階)

☎(575)4121 ☎(593)7380

✉syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/social/seijinshiki.html

社会教育課社会教育担当

地域密着型サービス事業所(認知症高齢者グループホーム)を整備する法人公募

高齢課 指定指導担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)3090

市は、「春日市高齢者福祉計画2015・第6期介護保険事業計画」に基づき、地域密着型サービス事業所の整備を行ってまいります。これに伴い、今後増加していく認知症高齢者の介護の拠点を整備するため、平成28年度中に地域密着型サービス事業所(グループホーム)を整備する法人を公募します。

具体的に応募要件など、詳しくは公募要領を確認してください。

対象 認知症対応型共同生活介護事業所18人分(2ユニット)

募集地域 市内全域

公募期間 7月1日(金)～9月30日(金)

申込方法 提出書類を直接高齢課窓口(市役所1階)に提出する

※公募要領、提出様式は、高齢課窓口か、市ウェブサイトに(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)から入手できます。

※補助金の有無など、詳しくは、高齢課に問い合わせてください。

申込先 高齢課指定指導担当

☎(584)1111 ☎(584)3090

✉syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/social/seijinshiki.html

社会教育課社会教育担当

☎(575)4121 ☎(593)7380

✉syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/social/seijinshiki.html

情報

ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

図書館探検隊 参加者を募集します

市民図書館で、小学生を対象に「図書館探検隊」を行います。普段見ることのできない図書館の舞台裏の見学や、本の貸し出し体験をしてみませんか。

対象 市内の小学3～6年生
日程 7月27日(水)、8月3日(水)、4日(木)、9日(火)、18日(木)
※参加できるのは1日のみです。
時間 午前9時～正午
場所 市民図書館(大谷6-24)
定員 各回6人(申込先着順)
申込方法 7月1日(金)以降、申込用紙を提出する
※申込用紙は市民図書館児童力ウンターに置いてあります。
申込・問い合わせ先 社会教育課
図書館担当
☎(584)4646
☎(584)3900

本のリサイクル事業 BOOKバトン・子どもの本

市民図書館で不要になった本を中心に、約2500冊の子どもの本(絵本・児童読みものなど)を1人5冊まで無料配布します。
また、「一箱古本市(フリーマーケット)」も同時開催します。

日時 7月9日(土)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター新館
1階ギャラリー(大谷6-24)

問い合わせ先 社会教育課図書館担当
☎(584)4646
☎(584)3900

開催します 夜ばなしの会(夏)

市民図書館で、怖い話を集めた「夜ばなしの会(夏)」を行います。暑い夏、怖い話を聞いて涼しくなりませんか。小学生くらいから参加できます。

参加は無料で、申し込みは不要です。

日時 7月23日(土)

午後7時～8時

場所 ふれあい文化センター旧館
1階集会室B(大谷6-24)
問い合わせ先 社会教育課図書館担当
☎(584)4646
☎(584)3900

わくわく歴史体験 石包丁を作ってみよう

石包丁は弥生時代(今から約2000年前)に使われていた稲穂を摘み取る道具です。
親子や友だちと一緒に石包丁を作りながら、弥生人の暮らしを想像してみませんか。

参加は無料です。

※小学4年生以下は保護者同伴で参加してください。

日時 8月6日(土)

午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

定員 30人(応募多数の場合抽選)
申込方法 7月6日(水)～29日(金)に電話、ファックス、メール、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館
☎(501)1144
☎(573)1077

✉ nakoku@city.kasuga.tukuoka.jp

夏休みの思い出づくりに 裁判所子ども見学会

裁判官や裁判員が実際に使用している法廷などを、見学しませんか。小学生模擬裁判、クイズや質問コーナーなどの楽しい企画もあります。

参加は無料です。

対象 小学5・6年生とその保護者

日程 8月9日(水)

第1回 午前10時～

第2回 午後2時～

▽8月10日(木)

第3回 午前10時～

第4回 午後2時～

※各回2時間程度の予定で、受け付けは30分前からです。

場所 福岡地方裁判所(福岡市中央区城内1-1)

定員 各40組(80人程度)(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同裁判所総務課広報係
☎(781)3141

クローバープラザ 夏休み子ども緑の教室

夏休みに、子どもたちに緑を体感し、親しんでもらうことを目的に、木の枝やまつぼっくりで、動物などを作るネイチャークラフト体験を行います。

参加は無料です。

対象 小学生とその保護者

日時 8月7日(日)

午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ工芸室(原町3-1-7)

定員 25人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先

▽県緑化センター

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558

▽同プラザ

☎(584)1212

☎(584)1214

スポーツ

夏休み

ジュニアボウリングスクール

幼稚園年長から中学生を対象にジュニアボウリングスクールを開催します。

日程

▽Aコース 7月27日(水)～28日(木)

▽Bコース 8月3日(水)～4日(木)

▽Cコース 8月10日(水)～11日(木)

時間 午後4時～5時30分

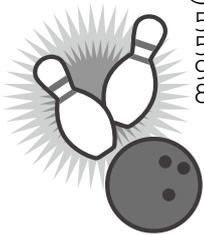
場所 フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

受講料 各コース500円(貸靴代含む)

定員 各コース30人(申込先着順)

申込方法 各コース前日まで電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 市ボウリング協会事務局 松元・檜崎
☎(581)0122
☎(585)5598



スポーツ傷害の 予防教室開催

健康寿命を維持するため、傷害の予防法と知識を学びませんか。誰でも受講できます。ぜひ参加してください。

日時 7月24日(日)
午前10時～正午

場所 総合スポーツセンター3階
武道場1・2(大谷6-28)

講師 吉井 剛さん(医療法人仁正会鎌田病院理学療法士)

受講料 500円(中学生以下無料)

定員 50人(申込先着順)

申込方法 7月20日(水)までに電話、ファックス、Eメール

のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※申込書はウェブサイト(<http://kasuga-taikyo.com/>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 一般社団法人市体育協会

☎(574)91331

☎(574)91338

✉kasuga.taikyo@gmail.com

参加者募集

夏休み短期水泳教室

夏休みを行う水泳教室の参加者を募集します。ぜひ参加してください。

対象 3歳～小・中学生

日程

▽Aコース 7月27日(水)～29日(金)

▽Bコース 8月3日(水)～5日(金)
▽C・Dコース 8月1日(日)、8日(月)、22日(月)、29日(月)

時間

▽A～Cコース 午前9時～10時
▽Dコース 午後4時30分～5時30分

場所 総合スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

料金

▽A、Bコース 3750円(税込)
▽C、Dコース 5000円(税込)

定員 各30人(申込先着順)

申込方法 7月5日(水)～31日(日)に直接温水プールフロントで申し込む

申込・問い合わせ先 総合スポーツセンター温水プール

☎(915)35000

☎(915)10005

☎ <http://www.konami-sportsandlife.co.jp/trust/kasuga/>

中学1年生 ナイターソフトテニス教室

市内に居住する中学1年生を対象にソフトテニス教室を夜間に開催します。

日程 8月3日(水)、6日(土)、10日(水)、17日(水)、20日(土)、24日(水)

(全6回、予備日8月27日(土)、31日(水))

時間 午後7時～9時

場所 総合スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

受講料 2000円(スポーツ保険込み、8月3日(水)の午後6時に徴収)

定員 40人程度

申込方法 7月27日(水)までに、ファックスかEメールで氏名、生年月日、性別、連絡先、学校名を伝える

※申請書はウェブサイト(<http://kasuga-taikyo.com/>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市ソフトテニス連盟 宮本

☎(582)6286(☎兼用)

✉niyamoto@buzbuzbuz.jp

福祉

県ITサポート養成講習会 参加者募集

移動の困難な在宅などの障がい者に、パソコンなどの情報機器の利用を支援する、パソコンボランティアの養成講習会を開催します。

受講は無料です。

対象 障がい者支援に意欲があり、ITサポートとして活動可能な人(初心者可)

日程 9月7日から10月5日の毎週水曜日(計5回)

時間 午前10時30分～午後3時30分

場所 クローバープラザ学習室(原町3-1-7)

定員 15人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 公益財団法人福岡県身体障害者福祉協会

☎(584)6067
☎(584)6070

オストメイト関係者のための 勉強会

オストメイト(人工肛門・人工ぼうこうをつけている人)や、その家族などを対象にした勉強会です。

参加は無料で、申し込みも不要です。

対象 オストメイト、家族、医療関係者、介護職員、その他

日時 7月16日(土)
午後1時～4時

場所 クローバープラザ西502
研修室(原町3-1-7)

内容 トラブルを乗り越えて！その時どう対処したか、懇談しよう！

問い合わせ先

▽公益社団法人日本オストミー協会
会県支部事務局

☎(572)7788(☎兼用)
▽同会筑紫分会 西原

☎080(5283)8325
☎(501)8325(☎兼用)

知っていますか？

「ごみのじま」

水切りの合言葉「ぬらさず、絞って、乾かして！」

生ごみの水切りは、嫌な臭いを防ぐだけでなく、ごみ減量にも効果抜群です。

次の3つを守って水切りを実践しましょう。

①ぬらさない

野菜の使わない部分などは洗う前に切り落とし、水がからないように、

トレイやボウルに分けておきま

しょう。

②絞る

ぬれてしまった生ごみは水切りネットや三角コーナーで水を切りま

しょう。

③乾かして

トレイや三角コーナーなどに分けた生ごみは、すぐにごみ袋に入れて一晩置いて乾か

しましょう。虫が気になるときは、目の細かいざるなどをかぶせておきましょう。

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1147



**春日市献血推進協議会
400名全血献血にご協力を**

治療に必要な血液は、全て献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。献血へのご理解とご協力をお願いします。

なお、年齢や体重など献血には一定の基準があります。詳しくは問い合わせてください。

場所・日時

- ▽春日野小学校多目的ホール(春日公園4-1-1)
- 7月11日(月)
- 午前9時30分～11時30分
- ▽春日東小学校体育館(若葉台東1-1-51)
- 7月11日(月)
- 午後1時30分～3時30分

持ってくるもの 献血カード(手帳)

※献血カードを持っていない人は、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 同協議会(市福祉支援課内)

☎(584)1111(代表)
☎(584)3090

**県盲ろう者通訳・介助員
養成研修会参加者募集**

盲ろう者(視覚と聴覚および音声または言語機能障がい)が重複している重度の身体障がい者のコミュニケーションと移動支援のための通訳介助員の養成研修会を開

催します。

受講は無料です。

対象 次の全てを満たす人

- ▽県身体障害者福祉協会が受講対象として認めた人または手話・点訳・朗読およびガイドヘルパーなどに従事している人
- ▽受講終了後、通訳・介助員として県盲ろう者通訳・介助員派遣事業に登録し活動ができる人

日程

- 9月11日(月)、18日(月)、25日(月)、10月8日(土)、16日(日)、29日(土)、11月12日(土)、20日(日)、12月11日(日)(全9回)

時間

午前10時～午後4時

場所 クローバープラザ研修室(原町3-1-17)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 公益財団法人福岡県身体障害者福祉協会

☎(584)6067
☎(584)6070

**戦没者遺児による
慰霊友好親善事業参加者募集**

先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象に、父などが戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行い、同地域の住民と交流する同事業の参加者を募集します。詳しくは問い合わせしてください。

申込期限

- ▽西部ニューギニア 7月8日(金)
- ▽マリアナ諸島 7月25日(月)

▽トラック・パラオ諸島 8月1日(月)

▽東部ニューギニア(1次) 8月12日(金)

▽ボルネオ・マレー半島 8月24日(水)

▽フィリピン(1次) 9月5日(月)

▽ソロモン諸島 9月20日(火)

▽ミャンマー(1次) 9月28日(水)

参加費 10万円

申込先 一般財団法人福岡県遺族連合会

☎(761)0012
☎(781)2056

問い合わせ先 一般財団法人日本遺族会事務局

☎03(3261)5521
☎03(3261)9191

**ひとり親家庭等就業・自立支援センター
ひとり親家庭のための講習会**

同センターは、一人親家庭の就業、自立促進のための医療事務の講習会を行います。託児(1歳以上の未就学児、要予約)もあります。ぜひ、参加してください。

対象 一人親家庭の母、父、寡婦で資格を生かして就職や転職を希望している人

※講習会の全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があります。

日程

9月4日～11月6日の毎週日曜日(全10回)

※検定試験が11月13日(日)、午前10時～正午に、クローバープラザで行われる予定です。

時間 午前9時30分～午後4時30分(1日6時間)

内容 医療事務技能認定2級試験の合格に向けて、診療報酬明細書(レセプト)作成技能を含む診療報酬請求に関する知識を身に付ける

場所 クローバープラザ学習室(原町3-1-17)

受講料 無料(検定料・テキスト代として5000円の自己負担あり)

定員 20人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

申込方法 8月8日(月)(必着)までに郵送かファックスで申込書を送る

※申込書はこども未来課(市役所2階)、県保健福祉環境事務所社会福祉課(大野城市白木原3-15-15)、または同センターウェブサイト(<http://tkcnet.okakemboen.jp>)で入手できます。

申込・問い合わせ先 同センター

☎(584)39331
☎(584)3923

**県ひとり親家庭等就業・自立支援センター
ひとり親家庭のための無料法律相談**

県ひとり親家庭等就業・自立支援センターでは、一人親家庭の福祉を守り自立を支援する観点から、子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行います。

日程・時間

▽昼間の相談 7月6日(水)、8月3日(水)

午後1時～3時

▽夜間の相談 7月13日(水)、27日(水)、8月10日(水)、24日(水)

午後6時30分～8時30分

※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-17クローバープラザ東棟6階)

定員 1日4人(申込先着順)

申込方法 相談日前日までに県母子寡婦福祉連合会に予約する

※詳しくは、同センターウェブサイト(<http://tukokakemboen.jp/leg>)を見てください。

予約・問い合わせ先 同連合会

☎(584)3922
☎(584)3923



子育て

気軽に相談してください 子どもの栄養相談

0歳児からの子どもの「食」に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じています。朝食の欠食、偏食など、子どものころの偏った食習慣は、将来生活習慣病を発症させる可能性があります。

気になることがある人は、気軽に相談してください。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015
☎(501)0051

環境

始めようーうちエコ生活

親子エコクッキング参加者募集

旬の野菜で味噌汁を作り、鍋を使って短時間でご飯を炊く朝食づくりを実施します。地産地消やエコクッキングについて親子で考えてみませんか。

対象 3歳以上の子どもとその保護者

日時 7月18日(月)
午前9時30分～正午

場所 ふれあい文化センター旧館

1階料理講習室(大谷6-1)

材料費 1人300円程度

定員 15組30人程度(申込先着順)

申込方法 7月1日(金)～13日(水)に電話、ファックス、Eメールのいずれかで参加者全員

の住所、氏名、電話番号、年齢を伝える

※後日、詳細を通知します。
申込・問い合わせ先 環境課環境保全担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)11147

✉kankyoo@city.kasuga.fukuoka.jp

親子での参加も大歓迎
ダンボールコンポスト講習会

コンポストの材料と生きみを混ぜて、微生物の力で栄養たっぷりの堆肥を作る「ダンボールコンポスト」の講習会を開催します。受講は無料です。

夏休みの自由研究として、親子で堆肥づくりに取り組みませんか。大人1人でも参加できます。

日時 7月22日(金)
午前10時～11時30分

場所 ふれあい文化センター旧館
2階学習室2(大谷6-1-24)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、印鑑
(用具購入費補助希望者のみ)

申込方法 7月15日(金)までに、電話で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)11157
☎(584)11147



春日大野城リサイクルプラザ夏休み企画！ みて感じて 工場見学とリサイクル工作

普段見る機会が少ない工場内で、家庭から出た燃えないごみをリサイクルするための工程を見学します。

また、工場に持ち込まれたペットボトルや銅線、金属類などの廃材を生かした、オリジナル作品をリサイクルプラザ職員と一緒に作ります。

対象 春日市、大野城市に居住している小学生

日程・コース・時間
○7月22日(金)

▽①Aコース(小学1～3年生対象) 午前9時～正午

▽①Bコース(小学1～3年生対象) 午後1時30分～4時30分

○7月26日(火)

春日まちづくり支援センター ぶどうの庭

春日市須玖北5-1-155
☎(960)9900 ☎(960)9900
http://budouniwa.com/

貸し室
貸室A・B・C、調理室、館庭は、1部屋20人から50人の利用が可能で、1時間200円から800円で利用できます。

市民活動団体の紹介
同センターの貸し室を利用し、活動しているグループは、絵手紙、書道、パソコン教室、踊り、健康ヨガ、生ごみリサイクル元気野菜作り、未就園児のリトミック教室、麻雀教室などです。

「こんなことをしてみたい」と考えている人は、まずはぶどうの庭へ相談してください。また、市内活動団体の紹介

○実用書道教室
日程：第2・第4月曜日、時間：午前10時～正午、会費：3000円

○実用ペン習字教室
日程：第1・第3木曜日、時間：午後1時～3時、会費：1500円(教材費300円)

※申し込み方法など詳しくは問い合わせください。

②コース(4～6年生対象) 午前9時～正午

場所 同プラザ工場・研修室

材料費 1人500円(税込み)

定員 各コース20人

※申込多数の場合は、コース別に抽選を行い、結果をはがきで通知します。

申込方法 7月12日(火)午後5時までに、はがき(当日消印有効)、ファックス、Eメールのいずれかで希望コース、住所、氏名(ふりがな)、学年、電話番号、保護者の氏名を記入して送る

※1世帯1通のみ申し込むことが

※必ず保護者の了解を得てから申し込んでください。
申込・問い合わせ先 春日大野城リサイクルプラザ(〒816-0811春日公園6-1-2)
☎(596)7066
☎(595)4140
✉kopiplaza@ctf.ne.jp



消費生活通信

旅行契約のトラブルに遭わないために

夏は、長期で国内外に旅行する人が増える季節です。旅行契約の注意点を確認し、トラブルに遭わないように気を付けましょう。

もしトラブルになった場合は、消費生活センターへ相談しましょう。

旅行契約の注意点

○正確な予約先・予約日の確認を

インターネットで申し込みをするとき、予約日を間違えて入力し、当日発覚しトラブルに発展する事例があります。申し込み後に返信される予約内容を必ず確認しましょう。

○旅行費用は総額を確かめる

旅行費用とは別に、空港施設使用料や、外国の空港税などの費用が発生する場合があります。広告などに出ている費用だけでなく、全体の費用を確認しましょう。

○旅行費用の支払い時期などに注意

支払いをする期間や予約を取り消しできる期間、また、取り消しをするときの料金などを正確に把握することも大切です。事前に確認してトラブルを避けましょう。

トラブル例

○パンフレットに載っていた内容と違う

パンフレットを見て「伊勢エビを食べる豪華グルメツアー」に申し込んだが、旅先で実際に出てきた料理は伊勢エビ以外の刺身ばかりだった。

これは誇大(あるいは虚偽)広告に関するトラブルです。旅行広告に載せるタイトルなどは旅行日程表に含まれる目的地、宿泊施設、食事などについてのみ記載可能とされており、実際にはないものを記載することはできません。実際の行程にないものを記載し、誤解を与えてしまった場合、虚偽の事実を告知したとして旅行会社に旅程保証責任が科せられる場合があります。

困ったときは消費生活センターへ
☎(584)1155(直通)

【相談日】毎週月～金曜日
【時間】午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
【場所】市消費生活センター
(光町1-73)

集めます 不要になった子ども用品

家庭の中で眠っている子ども用品を市が無料で回収し、環境フェア(10月16日(日)開催)で無料配布します。

不要となった子ども用品を提供して、リユースの輪に参加してみませんか。

回収品

- ▽子ども服(160cm以下)
- ▽ベビーソックス
- ▽帽子(対象年齢6歳くらいまで)
- ▽ベビーソファ(ポリウレタン製で丸洗いでできるものに限る)
- ▽ベビバス(プラスチック製のものに限る)

回収日時 7月1日(金)～9月30日

(金)(休館日を除く)の午前10時～午後3時

※休館日の毎週月曜日、毎月第3火曜日、祝日(祝日が月曜の場合は翌日も休館)は回収しません。

回収場所

- ▽毛勝児童センター(大土居1-38)
- ☎(581)5614
- ▽白水児童センター(天神山1-213)
- ☎(593)2777
- ▽須玖児童センター(須玖南2-120)
- ☎(573)2431
- ▽光町児童センター(光町2-1800-4)
- ☎(501)7014

注意事項

▽市内の家庭からの提供に限ります。

時～午後3時

す。

▽対象品以外は回収できません。
▽提供品はきれいに洗い、状態の良いものを提供してください。
▽児童センターが込み合っている場合は、受付時にお待たせすることがあります。

▽ベビーソファ、ベビバス、多量の衣類などを持ち込む場合は、事前に各児童センターに連絡してください。

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1111(代表)
☎(584)1147



募集

市食生活改善推進員と作る 親子料理教室参加者募集

長い夏休みが始まると「早寝早起き朝ごはん」の正しい生活リズムが乱れやすくなります。

夏休みに親子で食材に触れ、一緒に料理を作り、食生活を見直すきっかけにしませんか。

- 対象 小学生とその保護者
- 日程 7月28日(木)、8月2日(火)
- 時間 午前10時～午後1時
- ※2日間とも同じ内容です。
- 場所 いきいきプラザ(昇町1-120)
- 参加費 大人1人300円、子ども1人200円

定員 15組(申込先着順)

※きょうだい児の参加は、事前に相談してください(託児なし)。
持ってくるもの エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物

申込方法 7月1日(金)～12日(火)に電話かファックスで、住所、親子の氏名、子どもの学年、電話番号、希望日を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015
☎(501)0051



子どもゆめ基金助成活動 かすが夢育みキャンプ

大学生などのスタッフたちと一緒に、ウォークラリー、サバイバルクッキング(野外炊事)、ロτζジ泊などの自然体験キャンプをして、自分で考え行動する力をつけましょう。

対象 市内に居住する小学4～6年生(事前説明会に親子で参加できる人)

内容・期日・場所

○事前説明会
8月20日(土)

ふれあい文化センター(大谷6-24)

○キャンプ

9月3日(土)～4日(日)

夜須高原青少年自然の家(朝倉郡筑前町三箇山1-103)

※現地まではバスで移動します(※発着場所未定)。

○活動報告会

9月22日(木)

ふれあい文化センター

参加費 1人5000円

定員 30人(応募多数の場合は抽選)

申込方法 7月20日(木)(必着)までに、募集チラシに記載している必要事項をはがきに記入し、郵送する

※募集チラシは6月下旬から7月上旬に市立小学校の児童に配布する他、ふれあい文化センター

旧館でも入手できます。

申込・問い合わせ先 ゆめ企画実行委員会(市教育委員会社会教育課)上田

☎(575)4121
☎(593)7380

✉syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

県営住宅 入居者募集(ポイント方式)

県内に所在する県営住宅の入居者を募集します。申し込み手数料は不要です。

申込期間 7月13日(水)～22日(金)

※詳しくは、募集案内書を見てください。募集案内書は、申し込み期間中のみ、管財課(市役所5階、いきいきプラザ(昇町1-120))に設置しています。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課

☎(781)8029
☎(737)3183

放送大学

平成28年10月入学生募集

放送大学は、BSデジタル放送やインターネットを利用して授業を行う、国がつくった通信制の大学です。心理学、福祉、経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅で学べます。

15歳以上(全科履修生は18歳以上)であれば誰でも入学でき、学士(教養)の学位がとれます。

短大や専門学校などからも編入学でき、大学院もあります。

入学相談は、随時受け付けています。

募集期間 6月15日(水)～9月20日(火)

資料請求・問い合わせ先 放送大学福岡学習センター(春日公園6-1九州大学筑紫キャンパス内)

☎(585)3033
☎(585)3039

資料請求専用ダイヤル

☎0120(864)600

「水」 ふれあい交流会

福岡都市圏に住む子どもたちと筑後川流域に住む子どもたちが、施設見学やグループ活動をする。ここで、日頃恩恵を受けている筑後川について学び、「水」の大切さについて考え、お互いの理解を深めることを目的として、交流会を実施します。

参加は無料です。

対象 福岡都市圏在住の小学5、6年生

日時 8月4日(木)

午前9時20分～午後5時30分

※集合・解散場所は、福岡市役所(福岡市中央区天神1-8-1)です。

場所

▽交流会 福岡タワー

▽施設見学 海水淡水化施設(みずピア)、マリノワールド海の中道

定員 40人

申込方法 7月20日(水)(必着)まで

にはがき、ファックス、Eメールのいずれかで、応募者全員分の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、保護者の緊急連絡先、学校名、学年を伝える

申込・問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合事務局(〒810-8620福岡市中央区天神1-8-1福岡市役所内)

☎(733)5004
☎(733)5005

✉ngv@nb.infoweb.ne.jp

福岡いのちの電話 ボランティア養成講座

「福岡いのちの電話」は、訓練を受けたボランティアが、さまざまな悩みや不安に直面しながら身近に相談相手がいらない人などの相談を受けています。

相談を受ける「電話相談ボランティア」(養成講座の受講(受講料が必要が条件)と事業の企画、実施、イベントなどの手伝いをする「事業ボランティア」を募集します。

詳しくは問い合わせしてください。

場所 九州キリスト教会館(福岡

市中央区舞鶴2-7-7)

申込方法 8月31日(水)までに応募書類を簡易書留で郵送する

申込・問い合わせ先 同事務局(〒810-0073福岡市中央区舞鶴2-7-7)

☎(713)4343
☎(721)4343

子どもの発達地域支援の会 「ゆっゆっゆかい」利用者募集

同会は、友達と遊べない、過敏、じっとしてられないなど、家庭生活や学校生活が不安定な子どもへの支援活動を行っています。専門のスタッフが相談に応じます。

対象 原則、通常学級在籍の小学生

日程 水曜日(月3回)

時間 午後6時～7時30分

場所 市社会福祉センター3階和室(昇町3-10-1)

教材費 月1000円

申込・問い合わせ先 市ボランティアセンター内同会

☎(501)1136
☎(581)7258



**技術を身に付け早期再就職を
公共職業訓練生募集**

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技術を学ぶため6カ月間の職業訓練を実施しています。

対象 公共職業安定所（ハローワーク）に登録し求職中の
人

期間 8月2日（火）～平成29年1月31日（火）

内容 CAD/CAM技術科
受講料 無料（教科書・作業服などの費用は自己負担）

定員 各科15人
入所選考 7月19日（火）（筆記、面接）

※結果発表は7月25日（月）に施設に掲示および発送します。
申込方法 7月12日（火）までに所定の申込書を管轄の職業安定所に提出する

※申込書の入手方法など詳しくは問い合わせてください。
申込・問い合わせ先 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支部 福岡職業能力開発推進センター

☎0948(22)4988
☎0948(22)4912



講演講座

**コミュニケーション広場
夫婦・親子げんかはチャンス！**

コミュニケーションにはコツがあります。「アンガー（イライラ、怒りの感情）コントロール」を学んで、良好な対人関係を築き、楽しい人生にしませんか。身近な事例をもとに皆さんと考えていきます。

誰でも参加できて、随時募集をしています。

日時 7月26日（火）
午前10時～正午

※毎月第4火曜日に開催します。
場所 ふれあい文化センター（大谷6-24）

講師 長阿彌幹生さん（教育文化研究所代表）

参加費 1000円
申込方法 電話かファックスで氏名、電話番号を伝える（初めて参加する人のみ）

申込・問い合わせ先 コミュニケーション広場事務局
松里 ☎090(34)13(6)8884
☎55(8)9955

**伝統文化親子教室
生け花子ども教室受講生募集**

文化庁の補助を受け、市内3カ所で開催している、伝統文化の生

け花教室です。
受講は無料ですが、材料費が必要
です。

対象 原則小・中学生
期間 平成29年1月まで

〇ふれあい伝統文化こどもいけ花教室

場所 ふれあい文化センター
（大谷6-24）

問い合わせ先
▽井上
☎(501)1838

▽賀茂
☎090(5921)1725

〇伝統文化いけばなこども教室
場所 泉公民館（泉2-4）

問い合わせ先 上野
☎(585)0457

〇こどもいけ花教室このゆびとまれ

場所 ちくし台公民館（ちくし台3-92-2）

問い合わせ先
▽洲鎌
☎(582)5738

▽熊谷
☎090(1163)2596

**ナギの木苑
はじまつボランテニア講座**

ナギの木苑などで手伝いをするためのボランテニア講座です。

介護予防に関する講義やレクリエーションなどの実技を行います。

講義とは別日に現場体験もあり

ます。
参加は無料です。
※講座受講と別に入浴をする場合は、別途施設利用料（100円）が必要
です。

日程 8月5日、19日、9月2日、16日、23日、30日の金曜日
（全6回）

時間 午後1時～3時

場所 老人福祉センターナギの木苑（竜見ヶ丘1-7-1）

定員 25人（申込先着順）

申込方法 電話、ファックス、直接窓口のいずれかで、住所氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 ナギの木苑
☎(595)0513（F兼用）

**ふくおか女性いきいき塾公開講座
参加者募集**

女性労働問題に精通している講師が、男女共同参画の歴史、社会的背景、性別役割分担意識や労働慣行など、男女共同参画の基礎についての講演会を開催します。

参加は無料ですが、事前に申し込みが必要
です。託児（午後6
力以上の未就学児、1人につき300円、要申し込み）も
あります。

日時 7月16日（出）
午後1時～3時

場所 クローバープラザ5階セミナールームAB（原町3-1-7）

講師 林 弘子さん（宮崎公立大 学学長・弁護士）

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※託児は、7月2日（土）までに申し込んでください。

申込・問い合わせ先 県男女共同参画センター「あすばる」事業推進課

☎(584)1261
☎(584)1262

✉info@asubar.or.jp

**緑の環境づくりで豊かな住生活
〜わくわくするところに人は集まる〜**

環境共生型の住まいと街を創造してデザインする甲斐徹郎さん（関東学院大学客員教授）による緑の環境づくりに関する講演です。

対象 緑や花に興味がある人、ものづくりやまちづくりに関心がある人など

日時 7月16日（出）
午後2時～4時30分

場所 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭A室（須玖北5-1155）

参加費 500円

申込・問い合わせ先 風のかたらい代表 黒岩

☎090(4588)4540
✉fukukaka@f-akanegumo.jp



**春日・大野城・那珂川消防署
普通救命講習Ⅱ**

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付ける講習会です。筆記、実技の試験を実施しますが、気軽に参加してください。受講は無料です。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

日時 8月21日(日)
午前9時30分～午後1時30分

場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防署本署救急係

☎(584)1199
☎(584)1161

**商業簿記3級講座
受講者募集**

初めて簿記を学ぶ人のために、仕訳・記帳から決算までの実務的な内容の指導と、日商簿記3級検定試験の出題傾向や問題のポイントを指導します。

期間 8月19日～11月9日の毎週月・水・金曜日(計28回)

時間 午後6時30分～9時

場所 大野城まどかぴあ(大野城)

市曙町2-3-1
受講料 2万3000円(テキスト・資料代含む)

※納入後のキャンセルは返金できません。

定員 30人(申込先着順)

申込方法 7月28日(木)までに電話かファックスで住所氏名、電話番号を伝える

※参加人数が少ない場合、中止の可能性が有ります。

申込・問い合わせ先 筑紫地区商工会職業訓練会(大野城市商工会館内)

☎(581)3412
☎(581)3703

**介護を考える
介護者のつどい**

市介護を考える家族の会「ひだまりの会」と市社会福祉協議会は、在宅介護者を対象とした、「介護を考える介護者のつどい」を開催します。

介護を頑張ってきたからこそ話せることや、介護をしていく上で学んだ優しさなどについて話をします。参加は無料です。ぜひ来場してください。

日時 7月21日(木)
午後1時～3時

場所 市社会福祉センター2階
大会議室(昇町3-1-01)

内容 「ひだまりの会」会員による体験談、「妻の介護・・・」

主夫となり父となり、「ただいま、介護中・・・」など

申込方法 7月19日(火)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会地域福祉担当

☎(581)7225
☎(581)7258

**子ども応援し隊★養成講座
参加者募集!**

子どもと触れ合う楽しさを学ぶための講座です。参加は無料で、託児(生後6カ月以上の未就園児、1人1回300円、先着15人、要申し込み)があります。

内容・期日
▽オリエンテーション&子どもの心を知ろう! 7月12日(火)
▽安全管理を学ぼう! 8月30日(火)

▽子どもと遊ぶコツを学ぼう!
(レクリエーション) 9月13日(火)

▽作ろう!学ぼう!(工作や遊び)
10月4日(火)・25日(火)
▽体験活動に出かけよう! 10月～11月(日付未定)

▽振り返り・交流会 12月13日(火)

時間 午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)(体験活動を除く)

定員 20人(応募者多数の場合抽選)

選)
申込方法 7月5日(火)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 社会教育課
社会教育担当

☎(575)4121
☎(593)7380

✉syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

**一般社団法人福岡県中小企業家同友会
筑紫支部7月勉強会**

同会は、中小企業経営者(取締役、後継者含む)を対象に、講演者の取り組みを聞き、参加者みんなで経営について考える勉強会を開催します。

詳しくは問い合わせしてください。

日時 7月21日(木)
午後6時20分～8時50分
(受付:午後6時～)

場所 筑紫野市生涯学習センター
(筑紫野市二日市南1-9-3)

費用 無料

※同会会員になる場合は入会金2万円、会費7000円(月額)が必要です。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 7月15日(金)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同会事務局
☎(686)1234

☎(686)1230

相談

**県司法書士会
司法書士の日記念相談会**

相続登記や会社設立などの登記、消費者問題、多重債務問題、訴訟、成年後見などについて無料で面談による相談に応じます。

日時 8月6日(土)
午前10時～午後4時(1件当たり30分)

場所 天神ビル5・6・7号会議室(福岡市中央区天神2-12-1)

定員 72組(予約優先)

申込方法 7月4日(月)～8月5日(金)の午前10時～午後4時に電話で予約する(土・日曜日、祝日を除く)

予約電話 ☎0570(783)544

問い合わせ先 同会福岡南支部事務局
☎(923)0678
☎(918)5274



相談してください 生活の不安や心配など

市は、失業や不安定な収入、借金などのさまざまな理由で経済的に困っている人や、生活上の悩みを抱えている人を対象に、生活の安定を目指すための相談・支援窓口を開設しています。

一人で悩まず、まずは気軽に相談してください。

日程 月～金曜日(年末年始、祝日を除く)

時間 午前8時30分～午後5時

場所 人権市民相談課市民相談担当(市役所2階)

問い合わせ先 人権市民相談課市民相談担当

☎(707)1169
☎(584)1142

その他

対策しましよ 熱中症予防

熱中症は、気温や湿度が高い夏の屋外だけで起こると思われがちですが、屋内での発症も増えていきます。症状が重い場合には、命に関わることもあります。

小さな子ども、高齢者、体調不良、肥満の人などや、運動の習慣が無い人は特に注意が必要です。

熱中症を防ぐために
▽喉の渇きを感じる前に、小まめ

に水分や塩分をとる

▽屋外では、帽子や日傘、日陰などで直射日光を避け、通気性の良い服装を心掛ける

▽室温を小まめに確認し、無理をせずに、冷房を使用する

▽天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

問い合わせ先 県筑紫保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係

☎(513)5583
☎(513)5598

労働力調査 実施しています

総務省統計局と県が毎月実施している労働力調査は、国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査です。

調査員が皆さんの家に調査訪問する際は、調査にご協力をお願いします。

調査期間 8月～平成29年1月

調査地区 天神山7丁目、日の出町2丁目、桜ヶ丘7丁目、原町2丁目

問い合わせ先 県企画・地域振興部調査統計課調査第一班

労働力調査担当
☎(651)1111
☎(643)3192



市民図書館から

大人が楽しむ図鑑

市民図書館(大谷6-24) ☎(584)4646 ☎(584)3900
URL <http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp>
開館時間 (火)～(木)・(日):午前10時～午後6時
(金)・(土):午前10時～午後8時

もうすぐ夏休みです。夏休みになると、図書館には自由研究の本を探しにたくさんの子供たちが訪れ、図鑑を借りていきます。図鑑は調べものや情報を収集したいとき、気軽に写真を楽しみたいときにおすすめです。子ども向けというイメージがありますが、大人も魅了する個性的でおもしろい図鑑もたくさんありますよ。

図書館をもっと身近に暮らしのなかに



『世界一うつくしい昆虫図鑑』

クリストファー・マーレー/著 熊谷玲美/訳 宝島社 486マ【棚56】

「世界各地で収集した昆虫を自然そのままの色で紹介。進化の過程で洗練された鮮やかな色彩と機能性を兼ね備えたデザイン。そのあまりの美しさ、鮮やかさ、そして多様さにきっと驚かされるでしょう。どのページをめくっても美しい昆虫ばかり。“昆虫図鑑”と敬遠してしまう人にこそぜひ手にとってもらいたい1冊です。



『世界で一番美しい元素図鑑』

セオドア・グレイ/著 ニック・マン/写真 若林文高/監修 武井摩利/訳 創元社 431.1グ【棚55】

1月に日本の研究チームが見つけた、国際的に認められたことでも話題になった元素。この図鑑は元素の純粋状態と、日常で見かけるさまざまな化合物や応用製品を美しい絵で紹介。科学的見地に基づいた解説はもちろん、著者の実体験から語られるユーモアたっぷりのエピソードにも注目です。



『文房具図鑑 その文具のいい所から悪い所まで最強解説』

山本健太郎/絵・文 いろは出版 J589ブ【棚15】

文房具好きの小学6年生、健太郎くんが自由研究として提出した文房具図鑑。しかし小学生とあなごるななれ。168点全てに実物大の手描きイラストと、実際に手に取って使ってみたからこそ分かる、鋭くも小学生らしい素直な解説文付き。鋭くつっこまれたメーカーはどう返すのか。各文房具メーカーからのコメントも見所です。

知っていますか?

医療情報コーナー

市民図書館は、館内に医療情報コーナー(棚56)を設けています。病気や治療法の専門的な本を集めており、がんに関する小冊子も常備しています。自由に持ち帰ることができるパンフレットもありますので、ぜひ利用してください。自分や家族の病気について詳しく知りたいと思ったら、一度市民図書館の医療情報コーナーを探してみてください。





児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がない時でも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという保護者を対象とした、託児付きの行事もあります。



7月の行事予定表

▶ ■の行事は、幼児も参加可(保護者同伴) ▶ 表中の金額は参加費など ▶ ㊦は申し込みが必要(7月1日(金)午後5時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み) ▶ 申し込みは1人1行事まで ▶ 天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖 児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊦(584)7739	
6日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時~4時20分
8日(金)	屋上でわくわく(船のおもちゃ作り・水あそび) 午前10時30分~11時30分(受付:午前10時20分~)、先着30組、2歳以上、持ってくるもの要問い合わせ
9日(土)	おませ!トランポリン 午前11時~正午 おはなし広場(しゃぼん玉さん) 午後2時~2時30分
13日(水)	みんなDEあそぼう 午後4時~4時20分
17日(日)	楽しいクッキング(ふわふわお好み焼き) 午前10時15分~正午、10人、100円 ㊦ 親子であそぼう 午後3時~3時20分
20日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時~4時20分
23日(土)	道場やぶり(ワク☆ドキチャレンジ!!) 午後1時30分~2時30分
24日(日)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
27日(水)	みんなDEあそぼ 午後4時~4時20分
28日(木)	福岡県青少年科学館へ行こう! 集合・帰着場所:須玖児童センター、集合時間:午前8時30分、帰着予定:午後4時30分、15人、弁当・水筒持参 ㊦

毛勝 児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊦(581)5616	
5日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
9日(土)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
10日(日)	作ってあそぼう(風鈴を作ろう!) 午後2時~3時、10人 ㊦
12日(火)	おはなしだいすき 午前11時~11時30分
14日(木)	ニコニコ水遊び(2歳以上) 午前10時30分~11時30分(受付:午前10時15分~)先着30組※水着着用(オムツ、水遊び用オムツ不可)、雨天中止
17日(日)	かんたんクッキング(フレンチトーストアイスクリーム添え) 午前10時30分~正午、10人、150円 ㊦
21日(木)	道場やぶり(夏のビンゴ大会) 午後2時~3時
22日(金)	運動あそび(リレーあそび) 午後2時~3時
24日(日)	トワイライトゾーンSP 午後5時~7時、中学生以上
28日(木)	けかつ広場(消しゴムをつくろう) 午後2時~3時
29日(金)	福岡県青少年科学館へ行こう! 集合・帰着場所:毛勝児童センター、集合時間:午前8時30分、帰着予定:午後4時15分、15人、弁当・水筒持参 ㊦

光町 児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊦(501)7033	
1日(金)	楽しいおはなし会 午前11時~11時30分
2日(土)	かんたん工作(おばけやしきの道具をつくろう) 午前10時15分~11時30分、先着20人 トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
3日(日)	ワイワイ広場(しゃぼん玉であそぼ) 午後2時~3時
5日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
7日(木)	ニコニコ七夕会 午前10時30分~11時30分
8日(金)	※七夕会は7日、8日のどちらか1日のみの参加
9日(土)	遊びの出勤!児童センター 午前10時30分~11時30分、場所:春日野小ときめきホール ニコニコ水遊び(2歳以上) 午前10時30分~11時30分(受付:午前10時15分~)先着30組※水着着用(オムツ、水遊び用オムツは不可)、雨天中止
15日(金)	かんたんクッキング(サク☆フワ ワッフル) 午前10時15分~正午、10人、150円 ㊦
16日(土)	おばけやしき 各150人 ①午前10時~11時30分 ②午後1時~3時 ※受付は各終了時刻の10分前まで
27日(水)	福岡県青少年科学館へ行こう! 集合・帰着場所:光町児童センター、集合時間:午前8時30分、帰着予定:午後4時30分、15人、弁当・水筒持参 ㊦
29日(金)	トワイライトSP 午後5時~7時、中学生以上
30日(土)	トワイライトSP 午後5時~7時、中学生以上

白水 児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊦(593)2801	
2日(土)	道場やぶり(クイズラリー夏編) 午後2時~3時
3日(日)	トワイライトゾーン 午後5時~6時、中学生以上
5日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0~3歳児向け) 午前10時30分~正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
8日(金)	おはなしな~に? 午前11時~11時30分
9日(土)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時~3時
14日(木)	すくすく育児相談 午前10時~11時30分
15日(金)	ニコニコ水遊び(2歳以上) 午前10時30分~11時30分(受付:午前10時15分~)先着30組※水着着用(オムツ、水遊び用オムツは不可)、雨天中止
23日(土)	作ってわくわく(スーパーボールを作ろう) 午後2時~3時
24日(日)	わくわくクッキング(カラフルグミ) 午前10時15分~正午、12人、100円 ㊦
28日(木)	福岡県青少年科学館へ行こう! 集合・帰着場所:白水児童センター、集合時間:午前8時30分、帰着予定:午後4時15分、15人、弁当・水筒持参 ㊦
29日(金)	小学生水遊び 午後2時~3時 ※濡れても良い服装で着替え持参、雨天中止
31日(日)	トワイライトゾーンSP 午後5時~7時、中学生以上

子育て広場 未就学児と保護者対象。 友達づくり、子育て情報などの交換の場。	ヨチヨチ広場(0~1歳児向け)	須玖:6日(水)、7日(木) 光町:6日(水)、12日(火)	毛勝:6日(水)、13日(水) 白水:1日(金)、12日(火)	午前11時~11時40分	今月の休館日 4日(月)、11日(月)、 18日(月)、19日(火)、 25日(月)、26日(火)
	親子サロン(1~3歳児向け)	須玖:13日(水) 光町:—	毛勝:8日(金) 白水:6日(水)	午前10時30分~(1時間程度)	
	ニコニコくらぶ(2歳以上)	須玖:14日(木)、15日(金) 光町:13日(水)	毛勝:1日(金) 白水:13日(水)		

主な公共施設の連絡先

- 春日市役所 ☎(584) 1111
- いきいきプラザ ☎(501) 1134
- いきいきプラザ(市民課西出張所) ☎(501) 1133
- すくすくプラザ(須玖児童センター) ☎(584) 1010
- ふれあい文化センター ☎(584) 3366
- 市民図書館 ☎(584) 4646
- 男女共同参画・消費生活センター じよなさん ☎(584) 1201
- 奴国の丘歴史資料館 ☎(501) 1144
- 総合スポーツセンター ☎(571) 3234
- 温水プール ☎(915) 3500
- 北スポーツセンター ☎(592) 3600
- 春日警察署 ☎(580) 0110
- 下白水交番 ☎(501) 1873
- 春日原交番 ☎(581) 0342
- 春日南交番 ☎(596) 0380
- 春日・大野城・那珂川消防署 ☎(584) 1191
- 火事の問い合わせ ☎0180(999)888
- 春日那珂川水道企業団 ☎(571) 7001
- ハート館かすが ☎(513) 1766
- 教育支援センター ☎(517) 0396
- 福祉ばれっと館 ☎(575) 2223
- 社会福祉協議会 ☎(581) 7225
- 春日市北地域包括支援センター ☎(589) 6227
- 春日市南地域包括支援センター ☎(595) 8188
- ナギの木苑 ☎(595) 0513
- シルバー人材センター ☎(596) 1826

夏の星座と土星に注目

白水大池公園星の館は、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料で、初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。

期 日	時 間	内 容
7月1日(金)～3日(日)	午後7時30分～ 9時30分	七夕観望会
7日(木)		七夕観望会
8日(金)～10日(日)		七夕観望会
15日(金)～17日(日)		さよなら木星観望会
22日(金)～24日(日)		さそり座をさがそう
29日(金)～31日(日)		夏の星座と土星をみよう

※天候などにより内容が変更になる場合があります。

上記以外の天体観測も行っています。
昼間は太陽なども観察できます。

開館日時/金～日曜日 午後2時～9時30分
場所/下白水209-171白水大池公園内
☎(558) 9099 ☎(558) 9023
※閉館日は星の館管理会社に転送します。
<http://hoshinoyakata.com/>
✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



きりの えりか
桐野 恵里花ちゃん
平成25年7月8日生
(若葉台東)



の み や ま り こ
野見山 莉子ちゃん
平成26年7月9日生
(春日原南町)

たんじょうび
お誕生日
おめでとう!



い し ま る な お
石丸 尚旺ちゃん
平成27年7月15日生
(惣利)



は せ が わ り く
長谷川 睦ちゃん
平成27年7月19日生
(春日)



ふ じ た こ う き
藤田 巨希ちゃん
平成27年7月21日生
(春日公園)



し げ の ぶ ひ な た
重信 陽大ちゃん
平成27年7月22日生
(昇町)



お が わ き せ ら
小川 姫星ちゃん
平成27年7月27日生
(岡本)



か わ そ え ゆ な
川添 柚奈ちゃん
平成27年7月28日生
(大土居)



む ら せ れ い
村瀬 鈴ちゃん
平成26年7月30日生
(天神山)



な が お か み ゆ う
長岡 美佑ちゃん
平成26年7月31日生
(昇町)

9月生まれの
赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。
平成28年8月1日(当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。

送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)

※写真は返却できません。

1年間育児休暇を取って
いましたが、4月から職場
に復帰しました▼この数カ
月は仕事の勘を取り戻すの
に精一杯。次から次に迫り
来る締切に追われ、まさに
目が回るほどの忙しさでし
た。おまけに庁内の機構改
革で、広報だけではなく、
広聴(出前トーク、市民懇
話会)も担うことになりま
した▼しかし、考えてみる
と、読まれる市報を作るた
めには、市民の皆さんが知
りたいと思う情報の収集が
不可欠です。直接皆さんの
意見を拜聴させていただけ
る機会を与えていただけ
ることに感謝し、もつと皆さ
んに喜んでいただけるよう
な「市報かすが」を編集、発
行していきたいよう、日々研
鑽していきたいと思ってい
ます。また、新コーナーで
皆さんの身近にいる「かす
がのさすが」をたくさん紹
介していきますのでお楽し
みに。

たんぽぽみ



市報

かすかが

平成28年7月11日号 No.1072

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市秘書広報課広報広聴担当

☎092(584)1111(代表) ☎092(584)1145

info@city.kasuga.fukuoka.jp



市マスコット
キャラクター
あすかちゃん

市の人口 (5月31日現在)

総人口	11万2760人 (前月-20)	
女	5万8061人 (前月+1)	
男	5万4699人 (前月-21)	
世帯数	4万7502世帯 (前月-6)	
増	転入	428人
	出生	92人
	その他	12人
減	転出	471人
	死亡	61人
	その他	20人

春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

春日市防災ツイッターやっています(情報発信のみ)

kasuga_bousai

お宝文化百選

かみさんでん なこく
上散田池と奴国の森

奴国の丘歴史公園の南側には上散田池があり市民に親しまれています。

上散田池の周囲には四季の草花や水辺に親しめるように、木製の橋や遊歩道を設置しています。

毎年、初夏から梅雨にかけてキバナショウブやアジサイが見事に咲きます。

池を囲む奴国の森の静かな環境の中、弥生時代の奴国があった時代に思いを巡らしながら散策して

みませんか。



社会教育課社会教育担当
☎(575)4121 ☎(593)7380



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

